

★チャレンジ! 夢に向かって★

* ~ふるさとを愛し、一人一人が「か・が・や・く」国見の子の育成~

授業拝見、おじゃまします!! (6年 国語)

6年生の国語では、単元「聞いて、考えを深めよう」の学習をしています。この単元は、学校を支える人、地域ボランティアなど学校に関わる人にインタビューをし、その思いを聞き取り、自分の考えをまとめ深めることをねらいとして授業を行います。

5月29日(水)の5校時には、第3回(平成21年度)から全校音楽劇の脚本を書きとらせている「わらび座」の〇〇〇〇さんに〇〇〇〇さんがインタビューをし、5月30日(木)の5校時には第1回(平成19年度)から全校音楽劇を演奏で支えてくださっている〇〇〇〇さんに〇〇〇〇さんがインタビューをしました。全校音楽劇に関わった経緯や苦労したことなどについて、前もってどんなことをインタビューするかを考え、インタビュー中は相手に分かりやすく質問し、お話は相手を見て聞き、大事なことはメモをとっていました。インタビューを通して、インタビューの仕方だけでなく、仕事に対する捉え方なども学んでいました。

〇〇さん、〇〇さん共に「太田北小学校のいいところは何ですか」という質問をしていました。その質問に対し、〇〇〇〇さんは「人なつこくて、あいさつが気持ちがいい。そして、何事にも一生懸命で元気であり、素直でのびのびしているところが素敵です。だから、毎年会いに来たくなるんです。」と答えてくれました。〇〇〇〇さんは、「みんなのチームワークがいいところです。地域の皆さんが学校を応援してくれており、太田北小学校のために力を貸してくれる大人が多いところです。」と答えてくれました。

今回の6年生の授業内容は、令和5年度全国学力・学習状況調査の調査問題として出題されています。全国学力・学習状況調査の調査問題には、このような授業を行ってほしいというメッセージが込められているといわれています。つまり、今回の授業は、とても大切な学習内容であるといえます。インタビューをする際には、聞く目的を意識することが大切になります。インタビューする様子を見ていて、話を聞きながら自分の考えと比べて共通点や相違点を整理したり、共感した内容や納得した事例を取り上げたりしながら自分の考えをまとめており、すばらしいなあと感じました。授業という改まった場を設定し、一人の人と向き合ってインタビューするという体験は、日常会話から一歩進んで「話す・聞く」力を育てる上で、とても大切なことです。授業を参観し、教科の授業内容と全校音楽劇をつなぐ、とてもいい学びをしているなあと感じました。

